

議会だより

6

2024
June

No108



おおやまざき



背割堤（八幡市）から天王山を望む

特集

注目!! 令和6年度予算

注目!!

特集 令和6年度予算

令和6年度予算を審議

3月定例会では、特別会計を含む9つの会計の新年度予算について審議を行いました。
 中でも令和6年度一般会計予算では、複合化施設基本設計見直し事業についても審議しました。
 昨年、複合化関連の予算を議会として修正し削除したことから、令和5年6月に複合施設特別委員会を設置し、更なる町民の皆さんの声や、疑問点や建設にかかる費用面、今後のスケジュール等を確認して参りました。
 その結果、1年間の遅れとなりましたが、新年度予算では複合化施設基本設計見直しにかかる事業費を審議し、可決しました。
 早期に新しい複合化施設の整備を望む町民の皆さんの声に、議会も責任をもって今年度も取り組んで参ります。



予算決算常任委員会での審査

予算審査は4日間の日程で、町長から提出された9つの会計（総額118億4,566万5千円）の予算を審査しました。
 一般会計予算(68億4,418万3千円)の審査では、様々な分野の事業について質疑を行いました。

●質疑で取り上げた、主な項目(事業)

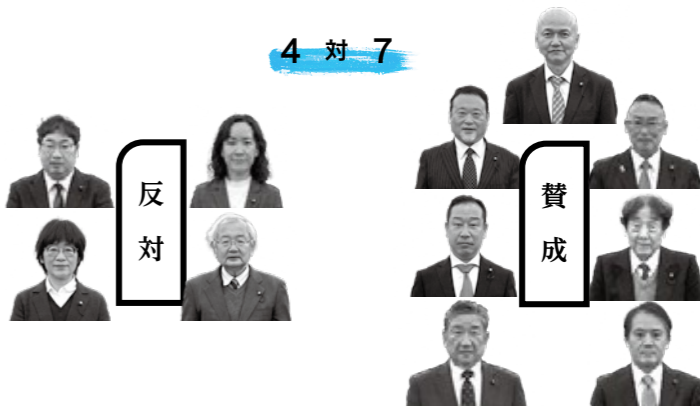
- 総務費では、
 - ・防犯カメラ設置補助金
 - ・複合施設新規整備基本計画見直し業務委託
 - ・姉妹都市提携にかかる特別旅費
 - ・地域公共交通再構築事業
- 民生費では、
 - ・子育て支援医療費助成事業
 - ・町立3つの保育所それぞれの給食調理業務委託
 - ・保育所施設改修事業
 - ・保育所デジタル化推進事業
- 衛生費では、
 - ・母子保健対策事業(1か月健診事業など)
 - ・成人保健対策事業(健康運動教室)
- 商工費では、
 - ・公用車(電気自動車)購入
 - ・バイオトイレ設置工事
- 土木費では、
 - ・天王山山頂整備事業
 - ・防災子ども安全まちづくり事業
 - ・円明寺が丘団地再生検討支援業務委託
- 教育費では、
 - ・通学路整備事業
 - ・中学校給食公会計化に伴う食材費購入事業
 - ・国際交流事業
 - ・放課後児童クラブ運営事業
 - ・埋蔵文化財収蔵施設設計事業



一般会計9事業の予算を修正・可決

3人の議員が、予算案に対する修正案を提出
 修正案を提出した議員： 井上博明 小畑孝信 徳本修司

○修正案は 賛成多数により可決



○修正議決した部分を除く
 原案(町長からの提案)は 全員賛成により可決

予算の詳細は、こちらからご覧ください。

広報おやまさき 令和6年5月号

令和6年度 一般会計当初予算書及び可決した修正案



— 修正案により修正した9事業 —

- ◆ 姉妹都市提携事業 29万1千円(削除)
- ◆ 町長公用車ETC車載器整備 2万7千円(削除)
- ◆ 防犯カメラ設置補助事業 30万円(削除)
- ◆ 公用車(電気自動車)購入 279万6千円(削除)
- ◆ 天王山山頂整備事業 295万9千円(削除)
- ◆ バイオトイレ設置工事 200万円(削除)
- ◆ 通学路整備工事(鳥居前配水池場内に整備) 1,035万8千円(削除)
- ◆ 中学校給食費 2,637万2千円(歳入の追加)
- ◆ 国際交流事業 30万円(削除)

●9つの事業を修正した理由(町長から提案された予算案に反対の理由)は、次のページ(4ページ・5ページ)をご覧ください。

検証と発信

令和6年度予算は、2年連続で議会の修正による予算となりました。その影響や効果について、今後も議会での質疑を通してしっかり検証して参ります。

また、4月24日に初めて議会報告会を行いました。

今後も町民の皆さんに、『議会だより』をはじめ多角的に発信して参ります。

ぜひ、『議会だより』についても、ご意見、ご感想をお待ちしています。

注目!!

特集 令和6年度予算

町長から提案された一般会計予算案に

賛成の理由・反対の理由

反対



西田 光宏

原案反対です。R5年度当初予算で関連事業費が削減された案件などが含まれ、議会への説明不足と十分な審議がなされていません。

反対



徳本 修司

(修正案提出者)

今後の大山崎町の財政が厳しい状況になるなか、大きな事業をされようとして、議論が必要な事業が有ることから反対しました。

反対



島 一嘉

大山崎町の財政は人件費と扶助費の増加分を財政調整基金から補う構図で基金はやがて枯渇する予算であり検討を求めます。

反対



山中 一成

中長期財政計画では5年後には財政調整基金が枯渇。持続可能な財政に不安を感じて原案に反対した。

反対



小畑 孝信

(修正案提出者)

令和5年に修正削除した予算項目が町議会基本条例に基づき、町長が政策説明を行うことなく令和6年度予算に計上されている。

賛成



井上 治夫

「早く公民館の建替えを」「中学校給食無償化」など住民の声に込めている。水道基本料免除や町内交通の整備など暮らし応援。

賛成



辻 真理子

教材費や食料費高騰による保護者負担の軽減となる給食費無償化や、民間児童への補助はさらに子育て応援を実感できる予算である為。

反対



波多野 庇砂

原案には中央公民館の再構築に係る建設費が24億円としている為、一期目の14億円との比較で10億円の泡を含む町民負担。

賛成



堀内 古比呂

中学校給食の無償化、待ち望まれている複合施設の設計費用、みやびヒルズ通学路安全対策など住民の願いと暮らしを守る予算の為。

反対



井上 博明

(修正案提出者)

法人町民税の減収は明白。税源を確保せず恒久的支出となる新規事業の実施に賛成できない。健全な中長期財政計画を示すべき。

賛成



朝子 直美

議会陳情された給食無償化や複合施設建設、寄付金を募るなど住民運動が進められてきたバイオトイレ設置など住民要求に応える内容。



*議員が各自の責任により執筆しています。(議長は表決に加わっていません。)

季刊議会

3月議会あらまし (令和6年第1回定例会)

2月21日から3月18日までの27日間にわたり、町長から提出された32件の議案を審議しました。

また、3件の陳情を審議しました。



議決結果はこちらから



会議録はこちらから



報告 議会報告会を開催しました

令和6年
4月24日

参加された方からは、報告会の進行に関し「より丁寧に説明をし、もっと広い会場で開いてほしい」と改善を求める声や「男女共同参画推進事業の予算が1万円しかないのは驚いた」という意見。「給食無償化予算を修正削除されたのはなぜか」などの声が出されました。

議長の開会挨拶の後、3月議会で審議した条例、予算、陳情、意見書を所管の委員長らが、賛否が分かれたものについて、それぞれの理由を交え、内容を報告。その後、質問や意見を寄せいただきました。

3月議会の審議内容を報告

4月24日(水)午後6時30分から、大山崎町議会第1委員会室にて、町議会主催の議会報告会を開催し、事前に申し込んでいただいた町民の方々27人が参加されました。

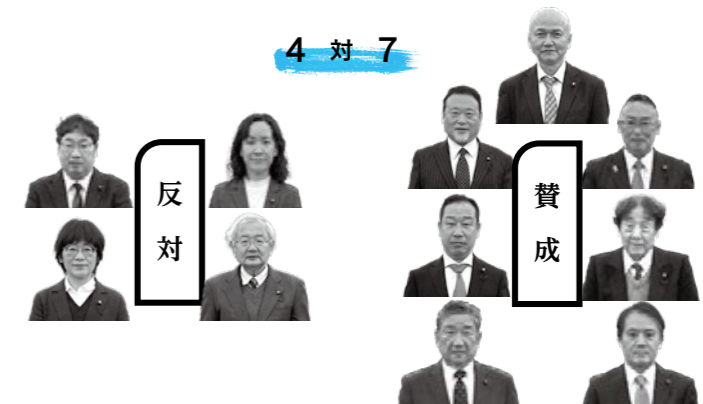


報告会終了後、参加者からアンケートを寄せていただきましたが、「報告内容がわかりにくかった」「質疑応答の時間が短い」という声がありました。

今年度は、一般質問のオンライン配信も検討しています。引き続き、開かれた議会になるよう努力を重ねて参ります。

○ 賛成多数により可決

4 対 7



賛否が分かれた案件

令和6年度

- 国民健康保険事業特別会計予算
- 介護保険事業特別会計予算
- 後期高齢者医療保険事業特別会計予算

国の機関へ意見書を提出

本町議会から国の関係機関へ2件の意見書を提出しました。

○ 選択的夫婦別姓制度に関する審議を求める意見書



○ 学校給食の無償化を国に求める意見書



意見書の内容はこちらから

6月議会日程

令和6年第2回定例会日程

日程詳細



— 請願・陳情の提出期限 —
定例会開会日の翌日 17:00

提出の方法



開会	6/4(火)	10:00
議会改革特別委員会	6/6(木)	13:30
一般質問	6/11(火)・12(水)	10:00
複合施設特別委員会	6/13(木)	10:00
総務産業常任委員会	6/13(木)	13:30
建設上下水道文教厚生常任委員会	6/14(金)	13:30
予算決算常任委員会	6/17(月)	10:00
広報常任委員会	6/19(水)	13:30
閉会	6/21(金)	10:00

3月議会に提出された陳情

🗳️ 賛否の詳細は、裏表紙をご覧ください。

不採択

陳情 環境保護に関する陳情書

不採択

陳情 住民に開かれた議会を求める陳情書

不採択

陳情 現行の健康保険証を残すことを求める陳情書



北村 吉史 議長

ここが聞きたい!

11人が町政を問う。

3月定例会では、2月29日、3月1日の2日間にわたり、11人の議員が町政に関して質問しました。

このページは、本会議の一般質問をもとに、議員が各自の責任により執筆しています。

正式記録は、次の方法をご覧ください。(次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。)

- 冊子で閲覧(閲覧場所: 役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・役場4階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑)
- 町ホームページから会議録検索システムで閲覧(こちらから→)



いのうえ ひろあき 井上 博明 議員

民間保育所への入所を多くが希望

町: 隠れ児童待機を認識している

他の質問: 事業実施の優先順位はいかなる基準で決めているのか



多くの保護者が求める 保育施設

Q 令和6年度の保育所入所希望者の内、民間保育所を第一希望先にしている保護者の数は何名か。

A 64名です。その内半数強が入所される。その他は町立または他の保育所に入所される。

Q 民間保育所への入所を多くの保護者が希望されている。保護者の多様なサービスへのニーズに定める必要があると思う。どの様に定めるのか。

A キヤパがあるので分散は仕方ない。

Q 町長は常々民間にできる事は民間にと言及している。また小さな行政を標榜している。民間を希望する保護者のニーズに対応しないのか。

A 町が作成した総合計画には「民間活力も導入しながら公立民間それぞれの施設において保育の提供体制を確保していくとともに、多様なニーズに定めるサービスの充実・向上を図っています」と明記されている。



とくもと しゅうじ 徳本 修司 議員

本町の地震対策は

町: トイレの確保と住宅耐震化率の向上

他の質問: 財政計画を踏まえた令和6年度予算編成



地震災害による復旧活動

Q 今回の能登半島地震では耐震性の低い建物の倒壊や大規模火災、配水管や水道管の破断による断水が問題とされた。この地震を受けて行政としての所感は。

A 水を含めたライフラインの重要性を改めて感じさせられ、水洗トイレが利用できず衛生管理の難しさや現代生活の脆弱性を実感した。また避難所での共同生活によってストレス蓄積の可能性があり、人の心のケアも重要だと感じた。

Q 京都府や長岡京市では、木造住宅耐震改修に補助金を拡充する方針を決められたが、本町は今後どのようなところを重点に地震対策を推進されるのか。

A トイレ問題では簡易トイレの備蓄増加の必要性について調査研究をしていく。住宅の耐震改修については、耐震診断や耐震改修の補助制度について積極的に周知を図る。

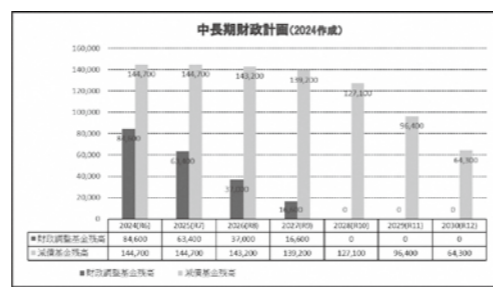


おばた たかのぶ 小畑 孝信 議員

中長期財政計画についての施策

町: 楽観視できる状況ではないと認識

他の質問: 災害時「自助」を備える世帯に補助金を!



中長期財政計画はすでに破綻!

Q 財政を立て直し、健全な町財政にするために歳入を増やす施策をどのように講じる考えか。

A 年々歳出圧力が高まる中、税収についてもピークを過ぎており、今後の見通しが立てにくい状況にあり、この自主財源の確保の一つが人口の増加だと考えている。

Q 具体的な歳出削減施策をどのように講じる考えか。

A 全ての事務事業について、ゼロベースから見直しを行うとともに、新規事業については、スクラップ・アンド・ビルドを基本とする。今年度は800万円程度の減額査定を行っている。



はたの ひさこ 波多野 庇砂 議員

中央公民館の再構築について

町: 見直しの予算を計上した



長寿苑ホール

Q 中長期財政計画を踏まえた令和6年度の当初予算編成について、①中央公民館の再構築について町長の現状での判断を問う。

A 就任前の平成30年1月に中央公民館等の施設整備検討計画を策定されシビックゾーンに存する公共施設や保育所を対象に建替え長寿苑・複合化が検討された。1期目で第3回定例会に係る予算案に財源確保への懸念から予算の修正が行われ、その後の令和2年第1回定例予算で複合化の費用を可決された。

その後のワークショップを4回開くパブリックコメントに合わせ令和4年11月に計画策定期目の着手で14億円で完成総務省の指針公表の参考単価である。

現在お示ししている24億円とは比較が困難。

町: 今後の見通しが立てにくい状況である

中長期財政計画を踏まえた予算案

他の質問: 町長の政治姿勢・災害復旧に充てる基金状況



将来を見据えた計画的な使い道を!

Q 中長期財政計画を踏まえた令和6年度予算案で地方交付税の増加理由と将来における町財政の見通しは如何か。

A 基準財政需要額が増加、基準財政収入額が減少して財源不足が拡大したことで交付額が増加した。中長期財政計画は決して楽観視出来る状況ではないと認識している。

Q 昨年関連事業費が削除された「姉妹都市提携事業(旅費)」が本年度当初予算案に計上されている。議会側が要望した詳細な説明が行われていないが、本町はフィリピンファミリー市側から正式な招待を受けているのか。

A 議会が監査請求し監査委員より結果報告が出たと承知し、説明はそれで出来ていると考えている。私はフィリピンファミリー市の現地視察が必要と思い予算案を提案した。フィリピンファミリー市より招待は受けていない。



にしだ ひろあき 西田 光宏 議員



令和6年度予算編成方針について

しま かずよし 議員

Q 令和6年度当初予算編成方針では「令和4年度の決算や財政の指標の状況に限ると本町の財政状況は良好」今後は「持続可能性が危ぶまれる厳しい状況にある」としているがその危機感を問う。

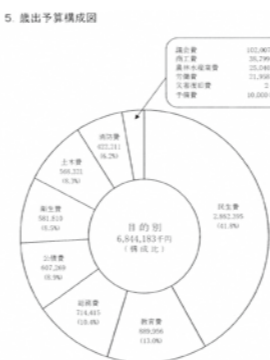
A 町の財政状況は町内大手企業の設備投資により税収が増えて近視眼的に安定している。一方、超高齢・人口減少社会を迎え一般財源の増加は厳しい状況。人件費の増加。公共施設とインフラの老朽化対策で公債費も増加。さらに保育ニーズも高まり扶助費も増加することから財政の硬直化が懸念となる。

Q 町と議会が同じ考えを持つことが重要である。町長は将来の財政を危ぶむ考えを持つか。

A 財政が厳しい中であるが住民のために新しい事業には取り組みます。

町：中長期的には決して楽観視できない

他の質問：バイオトイレ設置 道路改修



【歳出】当初予算目的別グラフ

水道の災害への備えについて

ほりうち 古比呂 議員



Q 浄水場、ポンプ場、配水池、水道管の耐震化の進捗状況を問う。

A 浄水場及び配水池の耐震化率は、昨年度から工事中の鳥居前配水池更新工事の完了により、今年度末に20%になる予定。ポンプ場3施設の耐震化率は67%、基幹的な水道管の耐震化率は約43%となっている。

Q 災害時に、生活用水の確保として、地下水を利用できる状況にあるか。

A 町では、4本の取水井戸を保有しているが、生活用水の提供を想定した構造となっており、現地で水の提供に適した環境ではない。

Q 断水時には給水車が必要と思われる。購入すべきと考えるがいかがか。

A 給水車の必要性については、十分に理解しているが、購入については、水道事業の経営状況や水道施設の防災対策と合わせ、総合的に検討を進めたい。

町：計画的かつ効率的に耐震化を進める

他の質問：避難所となる体育館のエアコン設置について



更新工事中の鳥居前配水池

令和6年度予算編成について

やまなか いっせい 議員



Q 中期財政計画をどのように踏まえたか。本町の財政は、令和6年度以降、決して楽観視できないという理解でよいか。

A 町財政の将来見通しにつきましては、慎重に見込んでおられるところではあります。決して楽観視できる状況ではないと認識しております。

Q 令和6年度予算案の歳入は「繰入金一財政基金の取り崩しが含まれている」ということは、地方交付税だけでは、お金が足りないという理解でよいか。

A そうである。

Q 既に本町財政は楽観視してはいけないということが良くわかった。新規事業の歳出増加に対して、スワップが800万円では何の役にも立たないことが良くわかった。この財政の厳しさを、我々、町会議員全員が理解して委員会に臨まなくてはならないと肝に銘じる必要がある。

町：町財政は楽観視できる状況ではない

他の質問：庁舎内での「しんぶん赤旗」購読勧誘等



大山崎町議会本会議場

町：実質収支はプラス、基金積立も増加

他の質問：前川町政が進めた子育て・教育、高齢者施策

年度	町税収入	基金残高
2020	27.3億円	10.4億円
2021	31.1億円	19.1億円
2022	32.4億円	22.9億円
2023	32.7億円	26.9億円

※2023年度は決算見込み
※町税・交付税増加で、財政好転続く

Q 大山崎町財政は安定し好転していると考えますが、5年前に立てた財政計画と直近の状況を問う。

A 当時の計画では実質単年度収支をマイナスと見込んでいたが、実際にはプラス決算となり基金への積立ができています。要因は地方税と地方交付税が増えたことによるものです。

Q 令和4年度決算で一般会計の単年度収支が3億9千万円の赤字、基金は22億9千万円になった。令和5年度決算見込みを問う。

A 今議会で令和5年度一般会計補正予算を提案している。予算と比べると町税収入が1億7千万円、地方交付税が2億2千万円増えており、財政調整基金は1億6千万円の積立、減債基金が2億4千万円の積立を見込んでいる。3月末現在の基金残高は26億9千万円で令和4年度よりプラスになる見込みです。

財政は計画より好転しているか

いのうえ はるお 議員



町：仮設、マンホールトイレ合計46基

他の質問：複合化施設、学校健康診断について



町公式LINEを有効に活用しては

Q 木造住宅の耐震化の促進を進める手立てとして、昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅に安全性の向上を図るため耐震診断士派遣費用を無料にするにはいかがか。

A 耐震診断、耐震改修補助によって90件行っている。耐震診断士派遣費用は自己負担3000円としているが、今後の検討とする。

Q 町公式LINEに、キックルや、町内の河川の水位状況が把握出来るよう、防災の項目を充実してはどうか。

A 町公式LINEは、町広報誌及びHPと並ぶ町から町民への有用な情報発信の手段であり、さらなる活用を模索していく。

Q 避難所の衛生環境の要となるトイレ確保状況は。

A マンホールトイレ10基、仮設トイレ36基保有している。また、全国7市町との協定によりトイレ確保に努めている。

避難所のトイレ確保状況は

つじ まりこ 議員



町：他自治体の取り組みを参考に進める

他の質問：介護や保育を担う民間事業所との連携強化を



里山の景観は町の魅力

Q 天王山、農地、里山の景観に、日常的に触れられる本町の自然環境は、若い世代にも魅力である。「農地の減少は、町の強みを失う」との認識に立ち、対策をとるべき。

A この間、農地の維持を目的に生産緑地の指定をしてきたが、近年、後継者不足などで農地転用が発生している。市街化区域の貴重なオープンスペースとして、農地の維持、保全をするため、他自治体の取り組みを参考にし、対策を進めたい。

Q 移住推進のため、既存住宅を活用したサステイナブルな住宅政策をまちづくりの重点に位置づけるべき。

A 良好な住環境を維持し、空き家の発生を抑制するために、町内の空き家の調査を定期的に実施し、実態把握に努めるとともに、空き家が長期間放置されないよう対策を進めていきたい。

農地保全と住宅施策も重点に

あさこ なおみ 議員



令和6年第1回定例会 表決の結果(賛否が分かれた案件)

※○は賛成 ×は反対 を表しています。※討論は、賛成もしくは反対の意見を述べた場合に記載しています。

議案番号	議案名	議長	日本共産党議員団	大山崎クラブ	安心	公明党	是々非々の会	保守・本流・のぞみ	れんごう 大山崎
第3号議案	大山崎町国民健康保険税条例の一部改正について	北村吉史	朝子直美 辻真理子 井上治夫 堀内古比呂	山中一成 西田光宏	島一嘉	小畑孝信	井上博明	波多野 庇砂	徳本 修司
第9号議案	大山崎町介護保険条例の一部改正について		×	○	○	○	○	○	○
第22号議案	令和6年度大山崎町一般会計予算 ※可決した修正案の部分を除く原案の賛否		○	○	○	○	○	×	○
議員提出議案 第1号	令和6年度大山崎町一般会計予算に対する修正動議 ※議員が提出した修正案		×	○	○	○	○	○	○
第23号議案	令和6年度大山崎町国民健康保険事業特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○
第24号議案	令和6年度大山崎町介護保険事業特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○
第25号議案	令和6年度大山崎町後期高齢者医療保険事業特別会計予算		×	○	○	○	○	○	○
陳情 第1号	環境保護に関する陳情書		○	○	○	○	○	○	○
陳情 第2号	住民に開かれた議会を求める陳情書		○	○	○	○	○	○	○
陳情 第3号	現行の健康保険証を残すことを求める陳情書		○	○	○	○	○	○	○
意見書案 第3号	政治資金規正法にかかる疑惑の徹底解明および法改正も含めた再発防止を求める意見書案		○	○	○	○	○	○	○

※議長は、議員として表決に加わりません。
(可否が同数の場合は、議長が裁決します。)

※留保は、賛成・反対を表明せず、議場から退席(採決に加わっていません。)

●表決 議員が各自の賛成、反対の意思表示をすること。
●討論 会議(体会議)での表決の前に、議題となっている案件に対して、賛成か反対かの自分の意見を表明すること。
なお、自分の意見を表明するだけでなく、意見の異なる議員を賛同させるようにする目的があります。

討論の内容は、会議録でご覧ください。(次回定例会の開会日頃からご覧いただけます。)

○冊子で閲覧(閲覧場所:役場1階ロビー・役場3階情報公開窓口・役場4階議会図書室・中央公民館図書室・長寿苑)

○町ホームページから会議録検索システムで閲覧(こちらから→)

